

保護者の皆様

山鹿市立三玉小学校
校長 猿渡 徳幸

令和5年度 第1回学校評価アンケートの結果について（報告）

日頃より本校教育にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。2学期も始まり、児童は、やる気を持って学習や様々な活動にしっかり取り組んでいます。運動会に向けての活動もいよいよ始まります。

さて、7月に実施いたしました第1回学校評価アンケートにご協力いただき、お礼申し上げます。96.1%の高い回収率は、保護者の皆様の本校教育に対する思いや願いであると真摯に受け止めております。今回の結果と、併せて実施した児童アンケートの結果、教職員の取組状況の反省、地域のアンケートの結果をもとに、これまでの取組をさらに充実させていくとともに、今後、誰一人取り残すことのない、児童一人一人を大切にされた教育を進め、特に、以下の点に力を入れていきたいと思っております。

- 誰一人取り残さない「人間関係づくり」を進めます。・・・学級づくり、居場所づくり、教育相談、あいさつ等
- 誰一人取り残さない「確かな学力の向上」を図ります。・・・分かる授業づくり、個に応じた指導、読書活動等
- 誰一人取り残さない「生活習慣の定着」を図ります。・・・生活習慣・生活リズムの向上、体力の向上等

なお、評価の分析と具体策は以下を、また、評価の詳細は、裏面の資料をご覧ください。

1 保護者アンケートから（回答：96.1%：128人／123人）（丸数字は、アンケートの質問番号）

(1) 評価の高かった項目（「そう思う」「大体思う」の割合93%以上、かつ4点満点：3.4以上）

とても高い評価をいただきました。評価がとても高かった項目は、次のとおりでした。

- ⑫ 子どもを三玉小に通わせてよかった。(100%・3.56)・・・学校への満足・有用感
- ⑮ 学校は、思いやりの心や命を大切にしている。(100%・3.40)・・・道徳教育の推進
- ⑱ 学校は、学校便りやHPなどで、学校の様子を発信・連携している。(99.2%・3.49)・・・情報発信
- ③ 子どもは、友達と仲良くし、優しくしている。(98.1%・3.44)・・・人間関係の構築
- ⑯ 学校は、地域やふるさとを大切にする学習をしている。(97.1%・3.44)・・・地域学習の推進
- ⑳ 学校は、安全な生活、環境づくりに配慮している。(97.5%・3.44)・・・安全な環境整備
- ⑲ 学校は、校舎内外ともに美しい環境である。(96.7%・3.49)・・・美しい環境整備

※ 得点については、「そう思う」を4、「大体思う」を3、「あまり思わない」を2、「思わない」を1として換算し、その平均を出したものです。なお、「わからない」は除いています。

(2) 今後考えていきたい項目（「そう思う」「大体思う」の割合85%未満、かつ4点満点：3.0未満）

どの項目も高い評価をいただきましたが、他の項目と比べ低かった評価は、以下のとおりでした。

- ⑦ 子どもは、家庭で読書に親しんでいる。(49.1%・2.52)・・・読書活動の推進
- ⑩ 子どもは、テレビやゲームの時間を守っている。(55.3%・2.60)・・・ノーメディア
- ⑫ 子どもは、好き嫌いなく食事をとっている。(74.5%・2.96)・・・食育の推進

(3) ⑫「子どもを三玉小に通わせてよかった」(100%/3.56)の理由について、主な意見をまとめました。

- 楽しく学校に通っているから。子どもの姿、表情から。→ 笑顔いっぱいの楽しい学校をつくっていきます。
 - 先生方の指導や関わり、きちんとした対応に感謝するから。相談しやすいから。→ ありがとうございます
 - 学校の取組が充実しているから。→ しっかりと三玉小教育に取り組んでいきます。
 - 小さい学校だからこそのよさ、地域のよさを感じるから。→ チーム三玉で取り組みます。
- <その他の意見もいただきました>
- ・ PTA活動の充実をお願いしたい。→ 現在、様々な意見を生かし、PTA活動の充実を図られているところです。
 - ・ さらに指導（発表力をつけてほしい。家庭学習の量と工夫、指示をわかりやすく等）の充実を望む。→ 児童の実態を把握し、誰一人取り残さない学力の定着や活動の充実を図っていきます。

2 児童アンケートから（回答：100%：171人／171人）（丸数字は、アンケートの質問番号）

児童に対しても、7月に学級でアンケートをとり、自分の生活を見つめ直す機会としました。

(1) 評価の高かった項目（「そう思う」「大体思う」の割合93%以上、かつ4点満点：3.5以上）

評価がとても高かった項目は、次のとおりでした。

- ① いじめはいけないことだと思う。(98.8%・3.94) いじめ防止
- ⑬ 先生は、授業の内容が分かりやすいように、黒板の字を大きく、分かりやすく書いたり、資料や文字をテレビにうつしたりしている。(96.5%・3.75) UDの視点
- ⑳ 安全な登下校に気を付けている。(96.5%・3.75) 安全な登下校
- ㉔ 三玉小が楽しい・学んでよかった。(96.5%・3.70) 学校への満足・有存在感
- ⑤ 道徳の授業にしっかり取り組んでいる。(95.9%・3.55) 道徳教育の推進
- ⑧ 三玉小校区や山鹿市などの地域を学ぶ学習が好き。(95.3%・3.70) 地域学習の推進
- ⑩ 授業は分かりやすい。(94.7%・3.55) 授業理解
- ⑰ 歯磨き、手洗いなど健康な体づくりができています。(94.2%・3.56) 健康づくり

(2) 今後考えていきたい項目(「そう思う」「大体思う」の割合 85%未満、かつ4点満点:3.3 未満) 児童が生活を見つめ直した結果、評価が低かった項目は、次のとおりでした。

- ⑪ 自分の考えや意見をすすんで発表しようとしている。(76.5%・3.12) すすんで発表
- ④ 困ったときに、先生に相談しやすい。(83.6%・3.26) 教育相談の充実
- ⑱ テレビやゲームの時間をしっかり守っている。(83.6%・3.26) ノーメディア

(3) ㉔「三玉小が楽しい・学んでよかった」(96.5%/3.70)の理由について、主な意見をまとめました。

- 友達が優しく、遊ぶのが楽しい。友達がいっぱい。いいクラス。→さらに人間関係づくりを図ります。
- 先生が分かりやすく教えてくれる。勉強が楽しい。勉強が分かる。→分かる授業づくりに励みます。
- 勉強や活動が楽しい。委員会、クラブが楽しい。→充実した教育活動を進めていきます。
- 図書室の本がたくさん。環境がいい。自然いっぱい。→素晴らしい教育環境を活用します。

3 今後に向けて(今後、力を入れていく点とその方向性、具体策)

○ 誰一人取り残さない「人間関係づくり」を進めます。 . . . 学級づくり、居場所づくり、教育相談、あいさつ等
 児童は、学校で、多くの友達や教師等と触れ合い、多くを学び合います。その根底には、望ましい人間関係づくりが大切だと考えます。そのために、児童の所属する学級づくりにしっかりと取り組み、児童の居場所づくりを図るとともに、担任(教職員)と児童との人間関係・信頼関係(児童にしっかりと向き合う・児童理解の推進)をさらに構築していきます。また、いじめや人間関係のトラブル等の未然防止、解消(一人一人への教育相談の実施、人権学習の推進)を進め、学級づくり・人間関係の構築・向上を進めます。さらに、道徳の授業(今年度は道徳の授業を全校で研究)を充実させ、豊かな心づくりを進めていきます。

さらに、三玉のあいさつの推進(「いつでも どこでも だれにでも 遠くから帽子をとって 近くでにっこり笑顔・校門であいさつ」の推進)をさらに充実させ、家庭や地域にあいさつを広げていきます。

○ 誰一人取り残さない「確かな学力の向上」を図ります。 . . . 分かる授業づくり、個に応じた指導、読書活動等
 本校児童は、落ち着いて授業に取り組み、学力をつけています。授業がよく分かり、学力が定着・向上することは、学ぶ意欲の向上につながります。そのために、教師の指導力向上(校内研修の推進)を図り、授業では、学習のめあてと確かなまとめを行い、分かる授業づくりを推進します。また、アンケート結果と日頃の授業の様子から、児童は、自分の考えをすすんで発表したり、友達の考えを自分の考えに活かしたりする点を苦手としています。その改善に向け、授業展開を工夫(思考する場・発表する場の設定、タブレット・ICTの活用)し、児童の思考力・判断力・表現力等の向上を図ります。

児童一人一人の学力の定着・向上を図るため、学習内容の確認や基礎的・基本的な学習内容の定着(パワーアップタイムの設定・工夫、家庭学習の工夫)や個に応じた指導(算数科の複数指導体制、UDの視点の重視、タブレットの活用)を継続して取り組みます。また、学力を支え、創造力や感性など豊かな心の育成にもつながる読書活動の推進(読書量の可視化、読書課題の設定)を図り、確かな学力の向上を図ります。

○ 誰一人取り残さない「生活習慣の定着」を図ります。 . . . 生活習慣・生活リズムの向上、体力の向上等
 早寝・早起き・朝ご飯、適切なテレビの視聴やゲームの使用などの基本的な生活習慣の定着が本校児童の大きな課題です。長時間のテレビやゲームの視聴により、就寝時刻が遅くなり、自分で定時に起床できない児童も多いようです。その改善に向け、ノーメディアデーの実施(第1・3水曜日に実施、元気アップカードで振り返り)や健康・保健指導(学級指導の充実、すこやかだより・学校便りでの理解・啓発)を推進し、生活習慣の定着を図ります。生活習慣の定着や生活リズムの向上は、自己の健康な体づくり、健康管理の点からも大きな意味があると考えています。ご家庭でもご協力をお願いします。

また、新型コロナウイルス感染期間の影響からか、体力の低下も危惧しています。体育の授業はもちろん、運動会や持久走大会、ハッスルタイム等での目標設定シートを作成し、計画的に体力の向上を図っていきます。

三玉小職員一丸となって、教育の質の向上と学校の活性化を図り、よりよい魅力ある学校づくりにつなげてまいります。引き続き、ご理解とご協力をお願いします。